

令和6年度

各務原市水道事業会計

予算概要

- ① 方針
- ② 予算額（税込）
- ③ 給水人口・戸数・給水量・有収水量
- ④ 収支の内訳
- ⑤ 主な事業

① 方針

水道水における水質改善対策としてより確実に安定的な性能確保に向け、早期に有機フッ素化合物に対応できる処理施設の整備を推進するとともに、長期的な水質改善対策の立案と併せ、新水源地開発の調査を実施する。

また、災害に強い安定した給水体制を確立するとともに、安全・安心な水を供給するため、水道施設を整備・維持管理し、水質管理を徹底するとともに、経営の効率化を図り、水道使用者の信頼に応える水道事業運営を目指す。

◆総合計画に基づく事業実施と目標管理

さまざまな事態に対応可能な水源施設等の整備

施設・設備の計画的更新と耐震化推進

② 予算額（税込）

区分	収益的收入		資本的收入		収入合計	
令和6年度	3,027,982	千円	240,094	千円	3,268,076	千円
令和5年度	2,783,730	千円	104,220	千円	2,887,950	千円
差引	+244,252	千円	+135,874	千円	+380,126	千円
対前年度比	108.77	%	230.37	%	113.16	%

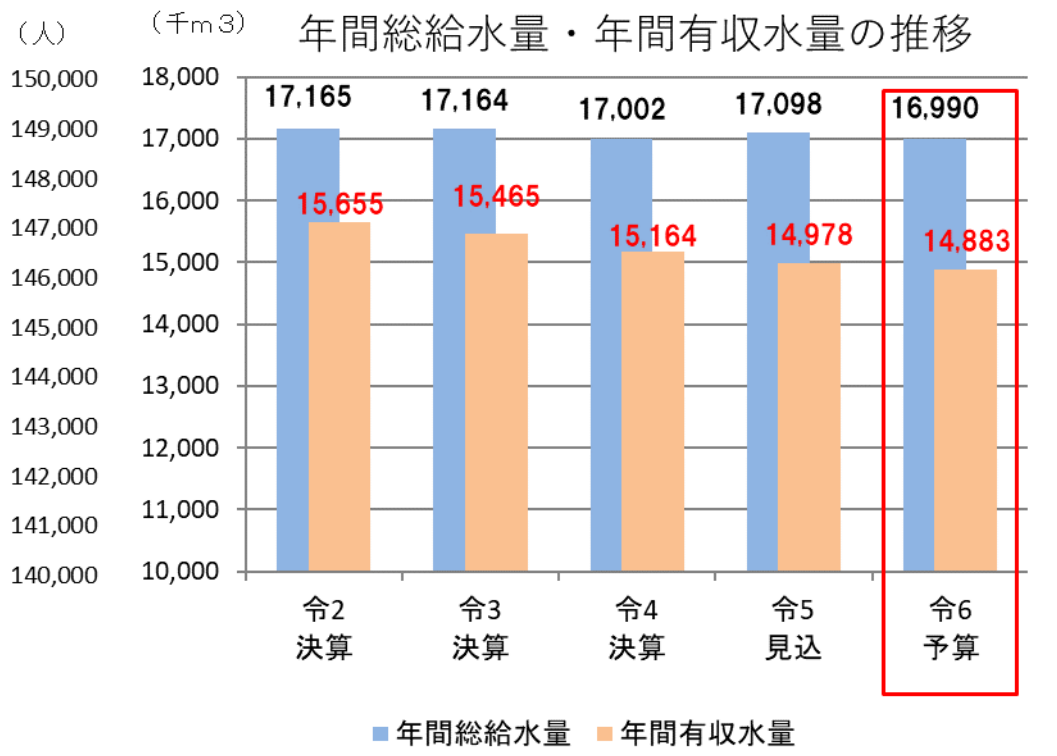
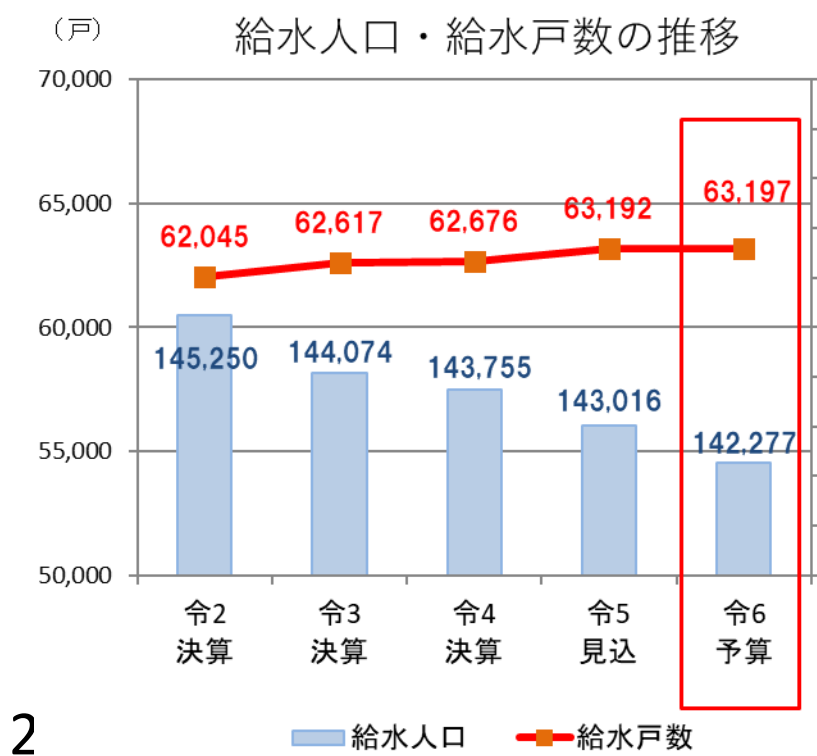
区分	収益的支出		資本的支出		支出合計	
令和6年度	2,965,370	千円	1,655,236	千円	4,620,606	千円
令和5年度	2,706,516	千円	1,720,237	千円	4,426,753	千円
差引	+258,854	千円	△ 65,001	千円	+193,853	千円
対前年度比	109.56	%	96.22	%	104.38	%

※「予算額」は議決対象の税込予算額を計上。財政状況は「④ 収支の内訳」で示す。

③ 給水人口・戸数・給水量・有収水量

○令和6年度予算における給水人口、給水戸数、年間総給水量、年間有収水量は、次の値とする。

給水人口	142,277 人	年間総給水量	16,990,000m ³
給水戸数	63,197 戸	年間有収水量	14,883,450m ³
(有収率 87.6%)			



④ 収支の内訳

(単位：千円)

収益的収支（3条予算：税抜）

水道事業収益 2,808,731 (100.0%)				
給水収益 1,978,068 (70.4%)		繰入金 343,372 (12.2%)	給水負担金 112,213 (4.0%)	その他 163,940 (5.9%)
				長期前受 金戻入 211,138 (7.5%)

水道事業費用 2,724,344 (100.0%)						
修繕費 440,805 (16.2%)	動力費 355,931 (13.1%)	薬品費 292,930 (10.7%)	職員給与費 280,972 (10.3%)	委託料 222,110 (8.2%)	その他 121,355 (4.5%)	減価償却費 932,838 (34.2%)
						資産減耗費 77,403 (2.8%)

資本的収支（4条予算：税込）

資本的収入 240,094 (100.0%)		資本的収支不足額(補てん財源) 1,415,142		
繰入金 116,113 (48.4%)	負担金等 123,981 (51.6%)	消費税等 収支調整額 108,694	過年度分 損益勘定留保資金 757,376	当年度分 損益勘定留保資金 549,072

補填財源とする

現金を伴わない
収入・支出の差
799,103

資本的支出 1,655,236 (100.0%)	
建設改良費 1,463,684 (88.4%)	企業債償還金 191,552 (11.6%)

当年度
純利益
84,387

⑤ 主な事業

(1) 水質改善対策 (446,585千円)

安全・安心な水道水を継続的に提供することができるよう、PFOS・PFOA等の濃度検査と、曝気槽内に設置した活性炭の維持管理を行う。

●水質検査委託（PFOS・PFOA等）、粒状活性炭購入、粒状活性炭設置用金網購入

また、中期対策として、有機フッ素化合物に対応できる処理施設の早期整備を推進するとともに、長期的な水質改善対策の立案をと併せ、新水源地開発を視野に市内地下水の水質・水量調査を実施。

●水質改善処理施設設計業務、水質改善処理施設詳細設計業務

(2) 水道管路の更新・耐震化 (1,274,285千円)

水道管路の耐震管への更新などを行う。

●管路耐震化延長（口径75mm以上）：11,000m （うち、基幹管路耐震化延長 900m）

区分		令 4	令 5（見込）	令 6（案）	令 6（目標）
管路耐震化率	各務原市	37.7%	39.1%	40.4%	41.4%
基幹管路耐震適合率 （県・全国平均は年度末に国が前年度分を公表する）	各務原市	92.6%	93.1%	94.8%	100.0%
	岐阜県平均	*. * %	—	—	—
	全国平均	*. * %	—	—	—

（３）水道施設の更新 **（219,119千円）**

水道水の安定供給のため、設備の更新整備を図る。

- 更新設備：尾崎受水池流量計及びピット、三井第二水源地1系送風機、西市場水源地送水電動弁・逆止弁 など

（４）水道施設の維持改修 **（84,662千円）**

経年劣化した施設や機器の改修を行う。

- 実施予定：三井第一水源地撤去実施設計、大伊木配水池ほか2か所避雷針、小網水源地屋上防水、地獄洞配水池屋上防水 など

